



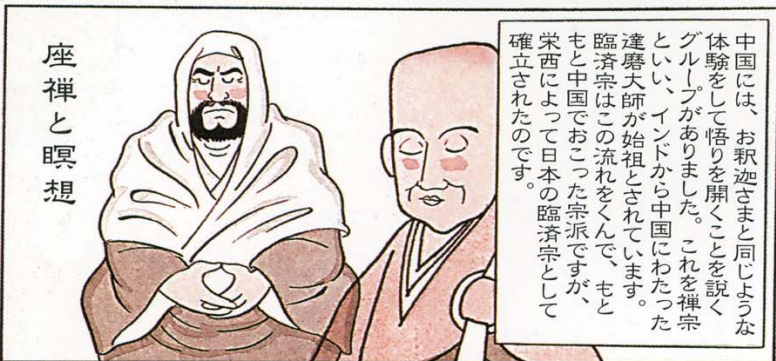
お仏壇の飾り方

りん ざい しゅう

臨 濟 宗

保存版

入門 臨濟宗



◆唱名

南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)

◆本山

- 妙心寺派 開山 無相大師 大本山妙心寺 京都市右京区花園妙心寺町
- 建長寺派 開山 大覚禪師 大本山建長寺 神奈川県鎌倉市山ノ内
- 円覚寺派 開山 仏光国師 大本山円覚寺 神奈川県鎌倉市山ノ内
- 南禅寺派 開山 大明国師 大本山南禅寺 京都市左京区南禅寺福地町
- 方広寺派 開山 円明大師 大本山方広寺 静岡県引佐郡引佐町奥山
- 永源寺派 開山 正燈国師 大本山永源寺 滋賀県神崎郡永源寺町
- 仏通寺派 開山 大通禪師 大本山仏通寺 広島県三原市高坂町許山
- 東福寺派 開山 聖一国師 大本山東福寺 京都市東山区本町
- 相国寺派 開山 夢窓国師 大本山相国寺 京都市上京区今出川通烏丸東
- 建仁寺派 開山 栄西禪師 大本山建仁寺 京都市東山区大和路通四条下
- 天竜寺派 開山 夢窓国師 大本山天竜寺 京都市右京区嵯峨天竜寺
- 向嶽寺派 開山 大円禪師 大本山向嶽寺 山梨県塩山市於曾
- 大徳寺派 開山 大灯国師 大本山大徳寺 京都市北区紫野大徳寺町
- 国泰寺派 開山 聖光国師 大本山国泰寺 富山県高岡市太田

◆教義

日常の一举一動すべてが道の働きであり、「平常心これ道」と説いています。道は理想を求めず日常の衣・食・住のところにあります。

◆経典

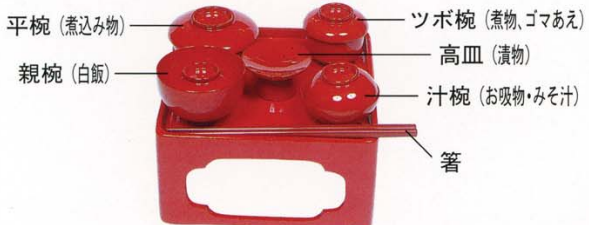
般若心経・観音経・大悲呪・座禅和讃 (特定の経典はなく、すべての仏典が読まれるともいえる。)

しい飾り方です。



お仏壇の名称と使い方

●お仏膳
みほとけ、ご先祖さまに精進料理をお供えするときに使うものです。お供えは生きている人と同じように真心こめて、お給仕致します。



※地方により並べ方が異なる場合がございます。

お仏壇は家族の心のよりどころ

お仏壇のある暮らし - 吉田家の場合

吉田家では家族が
当番でご飯を
お仏壇にお供え
することに慣れて
います。

お利口だったね
おばあちゃんも
よみこんでるよ

今日も一日
みんなが無事に
すごせたことを
感謝しなくちゃ

仏さまや
ご先祖さまは
いつも私たちが
見守ってく
くださるのよ

お仏壇って
大事なんだね
だってお仏壇が
なかったら
仏さまもご先祖さまも
くらせないもんね

そう
お仏壇のおかげで
私たはいつも
仏さまとともに
生活していけるん
だよ!!

お仏壇は、ご本尊やご先祖を
おまつりする場所として必要と
いうだけではありません。
家族の心のよりどころであり、
仏さまやご先祖さまを敬い、
感謝する気持ちを、親から
子へ継承していくためのもの
なのです。

あなたのお家のお仏壇は正しい飾り方がなされていますか
右の写真と照らし合せて正しい飾り方を心がけましょう。



- ①ご本尊 (ごほんぞん)
臨濟宗では、ご本尊を特に決めていませんが、お仏壇では各派とも釈迦牟尼仏をご本尊としています。
- ②脇侍 (わきじ)
ご本尊に向かって右側に達磨大師のお掛軸、または木像をおまつりします。妙心寺派では、開山無相大師の御影像をおまつりします。
- ③脇侍 (わきじ)
ご本尊に向かって左側に観世音菩薩のお掛軸、または木像をおまつりします。妙心寺派では、花園法皇の御影像をおまつりします。
- ④吊灯籠 (つりとろうろう)
お宮殿の両側に一対するし、ご本尊のお姿を明るく照らすために用います。
- ⑤瓔珞 (ようろうく)
仏像の頸(くび)や腕、ひじ、脚などを飾る珠玉や貴金属で編んだ装身具のことですが、宮殿の装身具として使われます。省略されることもあります。
- ⑥仏器 (ぶつき)
お仏飯を盛る器をいいます。朝のおつとめの前にお供えし、正午にはお下げいたします。普段は一つでよいが、丁寧な場合は三つまでお供えします。

- ⑦茶湯器 (ちゃとうき)
お茶、お湯、お水をお供えする器で、普段は一つでよいが、丁寧な場合は三つまでお供えします。
- ⑧打敷 (うちしき)
装飾用の長方形の織物です。昔お釈迦様のお座所を飾ったといわれています。お正月・お盆・彼岸・年忌法要などの重い法要の時のみ用います。
- ⑨高坏 (たかつき)
ご仏前の左右においてお菓子や果物をお供えします。足の高いお皿にあたるものです。
- ⑩五具足 (ごぐそく) または三具足 (みつぐそく)
燭台・花瓶・香炉のことを二具足と呼びます。五具足の場合は燭台・花瓶が一対ずつになります。
- イ 燭台 (しょくだい)
ローソク立のことです。正式には一対でお飾りします。ローソクの光は、如来の智慧の光を象徴するものです。ローソクの光に、すべての人の心の闇を照らし出し、救済しようとはたらきかけておられる如来の心を感じたいものです。
- ロ 花瓶 (かひん)
花瓶は、古来インドで香水を入れるのに用いた宝瓶をかたどってあります。生花または金蓮華をお飾りします。
- ハ 玉香炉 (たまこうろう)
香をたく器です。
- ⑪香盒 (こうごう)
お香を入れる入れ物です。
- ⑫お位牌 (おいはい)
お位牌は、亡くなった人の戒名(かいみょう)や死亡年月日を記して、お仏壇におまつりする、いわば個人のシンボル(象徴)に当たるものです。白木の野位牌は、四十九日までに塗りの本位牌をつくり、忌明けからは本位牌をお仏壇におまつりします。五十回忌が過ぎたら祖霊に合祀されるとよいでしょう。本位牌を新たに仏壇におまつりする時は、開眼法要(かいげんほうよう)といっ

- て、お寺のお坊さまに入魂のお経をあげていただきます。
- ⑬過去帳(かこちょう)・過去帳台(かこちょうだい)
過去帳は、亡くなった人の戒名(かいみょう)や俗名・死亡年月日などを記しておく記録帳です。
- ⑭靈膳(れいぜん)
法要などで一汁三菜の精進料理を仏さま・ご先祖さまにお供えするときに使うものです。靈膳は料理を盛り付けましたら仏前に箸が向く様にお膳をまわしてお供えします。靈膳は法事・命日・盆・彼岸・お正月などに供えます。
- ⑮前香炉(まえこうろう)
お線香立のことです。お線香は、仏様の前に出るときに心身とも清浄にするためのものです。少量でも、良質のものを使いましょう。
- ⑯鈴(りん)
チーンと打ちならすカネの音は八万四千のほけの世界に届きます様にと念を込めて鳴らします。また人々の邪念を払うと共に、読経の時に打つ事が指示されている重要な荘厳具であります。
- ⑰撥(ばち)
鈴を打つ棒で、おつとめの時以外は鈴の中に正面を向けておきます。
- ⑱鈴台(りんたい)
鈴を置く台を鈴台といえます。
- ⑲木魚(もくぎょ)
木魚は、読経用の打楽器です。表面に玉鱗(いしん)二頭の竜頭(りゅうとう)を彫ってあります。魚は常に目を開けているので、それにちなみ怠惰をいましめるために魚板を叩いたことから、変形して木魚になりました。
- ⑳経机(きょうつくえ)
お経の本や香炉あるいは鈴を置く机のことです。

お仏壇の飾り方は、お仏壇の形式・サイズ・お仏具の種類及び地方の習慣により異なる事があります。必ず当店にお問合せ下さい。

これだけは知っておきたい 臨済宗のQ&A

日常礼拝の
しかたを
教えてください。



1 朝起きたら

お仏壇を掃除し、
お灯明をともし線
香や仏飯・茶湯を
お供えします。線
香は一本供えます。



2 リンの打ち方

リン（カネ）は
三つ打ちます。



3 合掌・礼拝

姿勢を正して合掌
礼拝します。
「南無釈迦牟尼仏」
を唱えます。



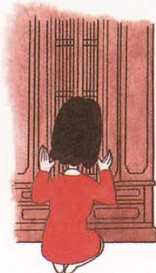
4 到来物のお供え

いただきものをし
たら、お仏壇へお
供えする習慣をつ
けましょう。



5 就寝前

寝る前にも合掌礼
拝し、火元を確認
して扉を閉じます。



お数珠とその
かけ方について
教えてください。

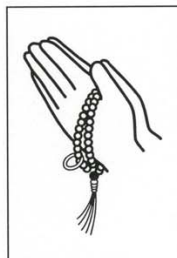


念珠は大切な法具ですから、家族ひとりひとり
が、かならず持ちましょう。
自分にふさわしい、あまり粗末でない品をえら
ぶことが大切です。

臨済宗の数珠



かけ方



年中行事は
どんなものが
ありますか



● 修正会（一月一日～三日）

元旦の早朝から三日間に渡って行われる祈禱法
要です。

● 春・秋の彼岸会

お彼岸は、仏さまの教えられた、彼岸に到達す
るための六つの実践徳目（布施・持戒・精進・
忍辱・禅定・智慧）を実行する週間です。

● 盂蘭盆会

お釈迦さまの弟子の一人、目連尊者が、仏さま
のお導きにより、亡くなった母親が餓鬼道にお
ちて苦しんでおられたのを救われたという「孟
蘭盆経」の教えにちなんで、先亡供養をします。

◆全国優良仏壇専門店会加盟店◆



創業百余年

佛壇の斗谷

〈仏壇、仏具、神具、寺院用具、墓石〉

本店 秋田市大町一丁目4-37
（仏壇・寺院用具）電話 018(824)3181
石材部 秋田市寺内蛭根三丁目23-11
（墓石展示場）電話 018(863)8284